



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月13日

上場取引所 東

上場会社名 上村工業株式会社

コード番号 4966 URL <http://www.uvemura.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上村寛也

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 片山恵嗣

TEL 06-6202-8518

四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	24,619	14.7	3,091	1.5	3,118	△3.2	1,770	△5.6
27年3月期第2四半期	21,462	6.0	3,045	15.8	3,222	11.8	1,876	543.0

(注)包括利益 28年3月期第2四半期 2,628百万円 (149.6%) 27年3月期第2四半期 1,053百万円 (△63.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
28年3月期第2四半期	194.50	—
27年3月期第2四半期	206.08	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
28年3月期第2四半期	69,563	50,121	71.4	5,459.00
27年3月期	69,679	49,392	69.3	5,306.44

(参考)自己資本 28年3月期第2四半期 49,697百万円 27年3月期 48,309百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
27年3月期	—	0.00	—	100.00	100.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	100.00	100.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	54,640	18.1	7,840	21.4	8,020	15.5	4,980	31.4	547.02

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	9,878,040 株	27年3月期	9,878,040 株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	774,194 株	27年3月期	774,191 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	9,103,846 株	27年3月期2Q	9,103,960 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	7
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀の金融政策により、企業収益や雇用情勢が改善し、緩やかな回復基調で推移しましたが、中国経済の減速懸念やギリシャの財政危機などの影響を受け、景気の先行きは不透明な状況で推移しました。

当社グループの主要市場である、エレクトロニクス市場におきましては、スマートフォンが引き続き市場を牽引しましたが、スマートフォンの普及の一巡に伴い、その成長はやや鈍化しました。

一方、スマートフォンの普及を土台としたウェアラブル端末の本格的な市場投入が始まり、新たなトレンドとして注目されました。

このような状況の下、当社グループは、収益力の更なる向上を目指して、徹底したコスト削減、高付加価値製品の開発と提案並びに拡販活動に注力してまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は246億19百万円（前年同四半期比14.7%増）、営業利益は30億91百万円（同1.5%増）、経常利益は31億18百万円（同3.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は17億70百万円（同5.6%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。なお、前年同四半期比は、参考として記載しております。

① 表面処理用資材事業

主力のプリント基板用及びパッケージ基板用めっき薬品は、パソコン向けは低調でしたが、スマートフォン向けが引き続き堅調に推移し、ウェアラブル端末向けの新たな需要もあったことから、売上高は増加しました。また、半導体ウエハーへのめっき薬品の新規需要が売上高の増加に寄与しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は183億25百万円（前年同四半期比2.3%増）、セグメント利益は32億58百万円（同4.8%増）となりました。

② 表面処理用機械事業

国内外の電子部品メーカーによる設備投資への積極的な動きにより、機械の受注環境が回復したことから、売上高は前年同四半期に比べ増加しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は38億65百万円（前年同四半期比131.6%増）、セグメント損失は1億84百万円（前年同四半期はセグメント損失1億97百万円）となりました。

③ めっき加工事業

主力のタイの連結子会社では、自動車部品向けに新しい素材であるポリカーボネートABS樹脂へのめっき加工を開始しましたが、生産能力の向上に伴う初期費用が発生しました。また、インドネシアの連結子会社では、インドネシア国内の自動車生産が低迷している影響を受け、当初予定していた生産数量を下回りました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は21億96百万円（前年同四半期比13.4%増）、セグメント損失は1億81百万円（前年同四半期はセグメント損失4百万円）となりました。

④ 不動産賃貸事業

オフィスビルの入居率が改善したことや、経費の節減にも努めたことから、前年同四半期と比べて売上高、セグメント利益はそれぞれ増加しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は3億56百万円（前年同四半期比1.3%増）、セグメント利益は1億96百万円（同5.4%増）となりました。

なお、上記のセグメントの売上高には、セグメント間の内部売上高又は振替高が含まれております。

(2) 財政状態に関する説明

① 財政状態の変動の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ1億15百万円減少し、695億63百万円となりました。主な増加は、建設仮勘定の増加3億22百万円、現金及び預金の増加3億17百万円、繰延税金資産の増加1億28百万円であり、主な減少は、仕掛品の減少5億65百万円、建物及び構築物（純額）の減少2億23百万円、機械装置及び運搬具（純額）の減少1億25百万円であります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ8億44百万円減少し、194億41百万円となりました。主な増加は、繰延税金負債の増加3億51百万円、電子記録債務の増加1億90百万円であり、主な減少は、支払手形及び買掛金の減少10億94百万円、未払法人税等の減少3億10百万円であります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ7億29百万円増加し、501億21百万円となりました。主な増加は、利益剰余金の増加8億60百万円、為替換算調整勘定の増加7億62百万円であり、主な減少は、非支配株主持分の減少6億59百万円であります。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の69.3%から2.1%増加し71.4%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ14億75百万円増加し、211億61百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によって獲得した資金は28億60百万円（前年同四半期は21億26百万円の資金の獲得）となりました。これは主に、法人税等の支払額14億64百万円、仕入債務の減少額10億9百万円等の資金の使用がありましたが、税金等調整前四半期純利益31億27百万円、減価償却費9億89百万円、たな卸資産の減少額8億34百万円等の資金の獲得があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によって獲得した資金は5億94百万円（前年同四半期は7億5百万円の資金の使用）となりました。これは主に、定期預金の預入による支出8億98百万円、固定資産の取得による支出8億17百万円等の資金の使用がありましたが、定期預金の払戻による収入22億99百万円等の資金の獲得があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動において使用された資金は21億86百万円（前年同四半期は11億69百万円の資金の使用）となりました。これは主に、長期借入れによる収入50百万円の資金の獲得がありましたが、連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出9億94百万円、配当金の支払額9億10百万円、長期借入金の返済による支出1億97百万円等の資金の使用があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の連結業績予想につきましては、平成27年5月15日の「平成27年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

なお、実際の業績につきましては、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

（4）追加情報

「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）第39項に掲げられた定め等を適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26,660,261	26,978,019
受取手形及び売掛金	12,795,700	12,703,780
有価証券	40,728	41,984
商品及び製品	2,217,019	2,129,007
仕掛品	1,567,892	1,002,830
原材料及び貯蔵品	1,601,812	1,507,460
繰延税金資産	648,810	777,303
その他	2,778,319	2,826,401
貸倒引当金	△53,181	△54,887
流動資産合計	48,257,362	47,911,900
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	20,448,929	20,639,763
減価償却累計額	△9,971,717	△10,385,727
建物及び構築物 (純額)	10,477,211	10,254,036
機械装置及び運搬具	9,122,082	9,343,514
減価償却累計額	△6,570,326	△6,916,856
機械装置及び運搬具 (純額)	2,551,756	2,426,657
土地	3,751,386	3,773,182
リース資産	216,538	278,218
減価償却累計額	△130,535	△152,451
リース資産 (純額)	86,002	125,767
建設仮勘定	488,671	810,786
その他	3,840,866	4,102,470
減価償却累計額	△2,866,697	△3,040,744
その他 (純額)	974,169	1,061,726
有形固定資産合計	18,329,199	18,452,155
無形固定資産	394,764	403,289
投資その他の資産		
投資有価証券	1,575,920	1,664,875
退職給付に係る資産	104,310	107,587
繰延税金資産	77,710	85,306
その他	967,542	966,178
貸倒引当金	△27,796	△27,796
投資その他の資産合計	2,697,687	2,796,152
固定資産合計	21,421,651	21,651,597
資産合計	69,679,013	69,563,498

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,461,631	1,367,306
電子記録債務	3,630,403	3,821,329
短期借入金	954,422	852,654
1年内返済予定の長期借入金	392,838	427,141
リース債務	48,989	51,270
未払法人税等	2,215,422	1,904,582
賞与引当金	146,384	230,357
役員賞与引当金	119,600	59,800
その他	4,414,390	4,558,198
流動負債合計	14,384,082	13,272,641
固定負債		
長期借入金	846,782	676,757
リース債務	92,273	123,213
繰延税金負債	3,714,496	4,066,209
役員退職慰労引当金	166,387	158,545
退職給付に係る負債	419,559	487,320
長期預り保証金	578,463	566,641
その他	84,718	90,477
固定負債合計	5,902,679	6,169,165
負債合計	20,286,762	19,441,807
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,336,936	1,336,936
資本剰余金	1,613,659	1,321,662
利益剰余金	42,462,559	43,322,897
自己株式	△2,826,784	△2,826,802
株主資本合計	42,586,371	43,154,694
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	695,369	753,443
為替換算調整勘定	5,027,244	5,789,309
退職給付に係る調整累計額	71	439
その他の包括利益累計額合計	5,722,686	6,543,192
非支配株主持分	1,083,194	423,803
純資産合計	49,392,251	50,121,691
負債純資産合計	69,679,013	69,563,498

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	21,462,522	24,619,323
売上原価	13,916,386	16,571,579
売上総利益	7,546,135	8,047,744
販売費及び一般管理費	4,501,072	4,956,641
営業利益	3,045,062	3,091,103
営業外収益		
受取利息	69,329	81,901
受取配当金	22,896	24,894
為替差益	37,383	—
有価物回収益	27,484	22,597
その他	57,795	55,148
営業外収益合計	214,889	184,542
営業外費用		
支払利息	21,654	19,347
為替差損	—	120,147
支払手数料	6,965	8,116
その他	9,230	9,895
営業外費用合計	37,850	157,507
経常利益	3,222,101	3,118,138
特別利益		
固定資産売却益	13,276	12,002
特別利益合計	13,276	12,002
特別損失		
固定資産除売却損	6,750	2,495
特別損失合計	6,750	2,495
税金等調整前四半期純利益	3,228,627	3,127,645
法人税、住民税及び事業税	1,227,980	1,137,158
法人税等調整額	62,570	191,914
法人税等合計	1,290,551	1,329,073
四半期純利益	1,938,076	1,798,571
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,876,152	1,770,723
非支配株主に帰属する四半期純利益	61,923	27,848
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	94,490	58,074
為替換算調整勘定	△983,365	771,709
退職給付に係る調整額	3,885	367
その他の包括利益合計	△884,988	830,151
四半期包括利益	1,053,087	2,628,722
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,036,535	2,591,230
非支配株主に係る四半期包括利益	16,552	37,492

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,228,627	3,127,645
減価償却費	837,939	989,063
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2,565	1,398
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△47,400	△59,800
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	26,253	51,379
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	4,164	△3,277
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△4,155	△7,842
受取利息及び受取配当金	△92,225	△106,796
支払利息	21,654	19,347
固定資産除売却損益(△は益)	△6,526	△9,506
売上債権の増減額(△は増加)	△1,078,766	256,296
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,219,251	834,919
仕入債務の増減額(△は減少)	1,070,054	△1,009,320
その他	251,220	162,083
小計	2,989,023	4,245,591
利息及び配当金の受取額	91,230	100,026
利息の支払額	△20,761	△20,717
法人税等の支払額	△933,417	△1,464,178
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,126,075	2,860,721
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△946,471	△898,127
定期預金の払戻による収入	902,591	2,299,239
固定資産の取得による支出	△651,517	△817,816
固定資産の売却による収入	27,243	36,307
投資有価証券の取得による支出	△3,959	△4,558
その他	△33,218	△20,475
投資活動によるキャッシュ・フロー	△705,332	594,569
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	50,819	△95,388
長期借入れによる収入	215,177	50,000
長期借入金の返済による支出	△131,461	△197,812
リース債務の返済による支出	△27,963	△27,318
自己株式の取得による支出	—	△17
子会社の自己株式の取得による支出	△456,906	△10,434
配当金の支払額	△819,356	△910,384
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△994,700
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,169,691	△2,186,056
現金及び現金同等物に係る換算差額	△272,931	206,185
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△21,879	1,475,420
現金及び現金同等物の期首残高	16,511,873	19,686,460
現金及び現金同等物の四半期末残高	16,489,993	21,161,880

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成27年8月27日付けで、連結子会社Sum Hitech Co., Ltd.の株式を追加取得致しました。この結果、当第2四半期連結累計期間において、資本剰余金が291,841千円減少しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注) 3
	表面処理用 資材事業	表面処理用 機械事業	めっき加工 事業	不動産賃貸 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	17,831,676	1,339,037	1,936,056	352,242	21,459,012	3,509	21,462,522	—	21,462,522
セグメント間の内部 売上高又は振替高	89,992	330,165	1,183	—	421,341	—	421,341	△421,341	—
計	17,921,669	1,669,203	1,937,239	352,242	21,880,354	3,509	21,883,863	△421,341	21,462,522
セグメント利益又は 損失(△)	3,109,385	△197,858	△4,655	186,064	3,092,936	2,896	3,095,832	△50,769	3,045,062

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ロイヤルティ収入を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引の消去額であります。

3. セグメント利益又は損失(△)の合計は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注) 2
	表面処理用 資材事業	表面処理用 機械事業	めっき加工 事業	不動産賃貸 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	18,214,677	3,849,218	2,195,418	356,709	24,616,023	3,300	24,619,323	—	24,619,323
セグメント間の内部 売上高又は振替高	110,613	16,289	1,561	—	128,464	—	128,464	△128,464	—
計	18,325,290	3,865,507	2,196,980	356,709	24,744,488	3,300	24,747,788	△128,464	24,619,323
セグメント利益又は 損失(△)	3,258,172	△184,499	△181,247	196,029	3,088,455	2,648	3,091,103	—	3,091,103

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ロイヤルティ収入を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の合計は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。